

練習船日本丸 ハワイ遠洋航海

航海訓練所 フェイスブックより

航海訓練所練習帆船日本丸は、昨年12月商船高専実習生等が乗り組みハワイへ遠洋航海に出航しました。商船高専学生への短期実習が行われるようになり、その制度移行のため何年ぶりの正月を挟む遠洋航海となりました。

また航海訓練所における実習は昔とすれば様変わりしている中で現在の実習を少しでも理解して頂くために、航海訓練所からの承諾を得てフェイスブックの記事を転載します。

12/14 展帆 帆走開始

昨日の横浜出航時には多数の方々にお見送り頂きありがとうございました。

東京湾を出る頃には風力6以上の風となり、強い風と高い波の洗礼を受け船酔いと戦いながら初日を過ごしました。本日から展帆、帆走開始です。



12月24日 日付変更線通過

本日太平洋は大荒れの中、12時53分（日本時間9時59分）に無事、日付変更線を通過する事ができました。



12月25日 船上クリスマス

2日間のクリスマスイブが終わり、クリスマス本番になりました。

私達にとって、帆船日本丸でクリスマスを過ごすことは、人生の最初で最後の経験です。

食堂の隅にしつらえたささやかなツリーがクリスマスの気分を醸しだします。



12月28日(船内時) 正月準備

甲板上での餅つき

本日は午後から甲板上で餅付きを行いました。うすのセッティングも慎重にやりました。ロープでキャプスタンに固定。帆船ならではの手法です。昨日、学友会総務は、20KGの餅米をとぎました。

12月30、31日 船上の大晦日

日本ではもう大晦日。船内でも年越しへ向けて準備が進んでおり、本日は学友会総務により船内年賀状用ポストが設置されました。1月1日元旦に学友会総務が配達予定です。今年も残すところあと2日。日本は31日の大晦日。本船では「船内年賀状」や「書き初め」など、工夫を凝らした『正月企画』の準備が進んでいます。

謹賀新年

日本時間の1日 19:45、24-52N 158-29W にて日本丸も新年を迎えました。今年もよろしくお祈りします。



1月1日 元旦

本日、日本丸での元旦を迎えました。

日本との日付が1日違うことと、紅白歌合戦等を見ること等の大晦日ならではのことができないのは残念です。しかし、日本丸で仲間と迎えることができたこの日は、忘れることができない大切な1日になったと思います。

ハワイまでは目と鼻の先！ 帰りの航海も含めると残りの航海も半分になる頃です。日本に帰って、家族・友人に会いたい気持ちも心の片隅にあります。

1月2日 船上大運動会

本日、日本丸船上大運動会を行いました。

雨天の為、30分遅れで開始されましたが、けが人もなく無事終わることができました。

それぞれのチームが一丸となり戦う姿はまるで船上ではなく戦場でした!!

優勝は機関科実習生チーム、準優勝はセーリング1班でした。

短い準備期間でしたが、我々実行委員メンバーの企画・準備・会の進行だけではなく、物品や昼食の弁当を用意して下さった事務部の方々を始め、多くの方の協力があった成功を収めることができました。本当にありがとうございました。今日はぐっすり寝れそうです。



1月3日 畳帆作業

本日、畳帆を行いました。昨日の運動会の疲れも少しありましたが、無事、全ての帆を畳むことができました。

ハワイに到着するまでの最後の帆走当直が終わり、今日から機走が始まりました。つらく厳しい帆走当直でしたが、終わりだと思いと寂しい感じがします。

ハワイまで残りわずかとなりましたが、気を引き締めて残りの航海に取り組んでいきたいと思います。さきほど、ハワイ島を視認することができました。



1月6日

帆走訓練を終え、端艇訓練を終え、洋上生活にも慣れ、ハワイ時間にも慣れ、不自由不慣れた生活の中にも楽しさを見いだす工夫と努力をしている実習生たちがとても頼もしく見えます。

昨夜からドリフティングを始めました。風潮流の影響は南へ1時間あたり約1ノット。島影に留まるために、18時から再び機関を使用して北へ25マイルシフトしました。

今日は昨日よりも雲は少なく、真っ青な空にくっきりと映えるマウナロアの稜線を仰ぎつつ、デッキ上に吊した洗濯ロープに毛布やシーツや洗濯物などを天日干し。

まだ、ホノルル入港前ではありますが、帰りの航海計画を具体的に考え始めました。日本を通過する低気圧の動向を見極めながら、時化を避けつつ、経済運航も維持しつつ、何より実習訓練を可能な限り公平になるよう配慮しつつ、東京湾を目指していきます。



1月6日

今日も機関科実習生は、体温を超える（39℃）機関室で整備作業を行っています。特に、往航では 234 トンも水を造った造水装置の整備は、熱交換器のプレートを1枚1枚掃除する地味な作業ですが、復航の水のときは僕達の腕にかかっているということを認識して作業を行いました。機関科実習生一同

1月7日

本日、機関科実習生はかねてより希望していたマスト登りに初めて挑戦しました。今回の目標はトップボード。マスト全体から見ると 1/3 程に位置しますが高さは 14m もあります。航海科専任教官と 1/O から登り方を教えて頂きました。登ってみるとかなり高く、下で見守って頂いていた機関長が小さく見えました。



しかし、景色はまさに絶景でした。いつも何食わぬ顔でロイヤルまで登る航海科実習生に尊敬の念を抱きつつ、僕達も負けて居られないと思いました。チャンスがあればさらに上のゲルンボードやロイヤルを目指したいと思います。

9日 0830 船内時（日本時間 10日 0330）

ダイヤモンドヘッドやホノルルの街並みが見えてきました。10時入港です。

